

## 地域密着型金融の取組事例について

 タイトル 6次産業化への取組み JA名 JAたむら (福島県)

1 動機 (経緯)	当管内は一部東京電力第一原発から20キロ圏内に位置し、未だに農産物等への風評被害から脱しきれない状況であります。そのような中、平成23年11月に発足いたしました6次化実践塾のその後の活動について報告いたします。
2 概要	平成24年度は、福島大学の支援を得て地元の特産品であるピーマンとトマトを利用した商品化を模索し、マーケティングの研究を行ないました。 また、長野県(おやき)や東京において開催された全国の6次化商品の視察研修を行ないました。
3 成果 (効果)	平成24年度は、地元の特産品であるピーマンとトマトを利用して、実際に商品の開発を行いました。具体的にはピーマンの粉末を練りこんだ生地で作るピザと、トマトの粉末を練りこんだうどんの試作品を、JAまつりにおいて来場者に試食いただき好評を得ました。
4 今後の 予定(課題)	平成25年度は更に改良を図り、JA直売所(ふあせるたむら)において販売する予定となっています。 今後、当初の目的である地元の「農・商・工のコアコンピタンスの結集」と「地域の活性化」を図り、必要であれば、新たな資金ニーズへの対応へとつなげてまいります。

# 6次化実践塾

## 商品開発・販売実践

**受講生募集** 福島大学と連携し、田村地域の資源を活用しながら、「たむらブランド」、「6次化商品」を生み出すことを目的としたセミナーを開催し、6次化の必要性・経営的考え方を学び、試作品づくり、仲間作りの支援を行って参ります。  
**受講料無料**

**日時** 平成24年 5月24日(木)～ 10月11日(木) (全10回) **場所** 船引公民館 **定員** 30名

**対象** 田村地域において活動する「たむらブランド」、「6次化商品」を作り開発・実践する意欲のある方 ※兼修は問いません。

**応募要項**

**応募期間** 平成24年 5月8日(火)～5月18日(金)

**募集要項**

- 対象** 田村地域において活動する「たむらブランド」、「6次化商品」を作り開発・実践する意欲のある方(※兼修は問いません)の両者。
- 応募条件** ■18歳以上の勤務・自営されている方で、E-mail(携帯可)の送受信により連絡が可能であること。  
■原則として、全日程の受講が可能の方。
- 応募方法** 本チラシまたはHPよりダウンロードした「平成24年度 6次化実践塾応募用紙」に必要事項を記入の上、平成24年5月18日(金)までFAXまたはE-mailにて下記までお送りください。  
JAたむら 企画課 〒963-4396 福島県田村市船引町船引字南町通160番地  
TEL:0247-82-6162 FAX:0247-82-4464 mail:kikaku@ja-tamura.or.jp
- 申し込みの流れ** 応募用紙に必要事項を記入
- 応募締切** 5月18日(金)
- 受講料** 受講料は無料です。
- 入塾式** 5月24日(木)

応募用紙は裏面にございます。